

平成 24 年度フード・バレーとちぎ農商工ファンド助成金 交付決定案件

1 県内中小企業者等と県内農林漁業者との連携体への助成（直接助成事業）

番号	事業区分	連携体及び事業名称	事業概要	助成額 (千円)	交付 決定日
1	新商品等開発支援事業	(有)仲田園芸 (株)食メディア 「栃木県産農産物を使った生産者の顔の見えるコンフィチュールの開発」	工夫した農法により生産した、メロン風味の果実（ペピーノ）により生産者の顔が見える（トレーサビリティ）・安心・安全なコンフィチュール（ジャム）を開発する。	598	H24.6.1
2	新商品等開発支援事業	(株)とちぎ田舎倶楽部 農業生産取引法人あわの農園(株) 「栃木県産の完熟規格外野菜を使った“ドライベジタブル”の企画・製造・販売」	栃木県産の完熟規格外野菜を使った手軽でヘルシーな“ドライベジタブル”を企画・製造・販売する。ドライベジタブルの加工方法・製造工程・製造技術の研究、ドライベジタブルに適した野菜の研究・育成を進めるとともに、顧客・市場ニーズを踏まえたドライベジタブルの試作を行い、売れる商品づくりを目指す。	2,385	H24.6.1
3	新商品等開発支援事業	月星食品(株) (株)ゆかりファーム 「未食部分を利用した高機能ブロッコリー・ソースの開発事業」	農林漁業者はブロッコリーの未食部分を原料化することでの農業所得の増加と6次化へのステップとする「農産加工品」の創造に取り組む。 中小企業者は原料のコストダウン化と新規市場への参入に取り組む。	1,860	H24.6.1
4	新商品等開発支援事業	(株)スクラムフーズ 山野井農園 「栃木県産農産物を使った生産者の顔の見えるトマトジャムの開発」	工夫した農法により生産した県内では他で生産していないトマトによる生産者の顔が見える安心・安全で美味しいジャムの開発に取り組み、県内と近隣の道の駅、スーパー、物産店、その他への販路開拓を図る。	597	H24.6.1
5	新商品等開発支援事業	(株)野州たかむら 渡辺 清 「大田原市特産ウドに含まれるクロロゲ	大田原市内で生産出荷されているウドは、根株から成長した茎の部分であり、通常、葉は廃棄処分されている。しかしウドの緑葉には抗酸化性作用を示すポリフェノ	2,425	H24.6.1

		ン酸類を配合する 「与一くんウド飴」 の試作品開発」	ール成分のクロロゲン酸が多く含まれている。本事業では、ウドの緑葉から抽出するクロロゲン酸を配合した新たな機能性食品「与一くんウド飴」を試作品開発し、ウド栽培及び地域企業の活性化を図る。		
6	新商品等開発支援事業	(有)早見食品工業 古谷農産 「栃木県産の完熟小麦粉を使用した極上麺（うどん・ひやむぎ・中華麺）の開発・販売」	工夫した農法（無農薬・有機栽培）により特定の農家が生産した完熟小麦を特殊な製法により新食感の「極上つけ麺」を開発販売する。	149	H24.10.1
7	新商品等開発支援事業	金田果樹園 ㈱横倉本店 「完熟にっこり梨を利用した新商品（にっこり梨ジュース・ゼリー・サイダー）の開発」	完熟にっこり梨を先ずはジュースにし、その後サイダー・ゼリーを製造し、栃木のにっこり梨の知名度を上げる事。それに伴い金田果樹園と㈱横倉本店の知名度と売上も上がる事を期待し、栃木県は勿論、東京そして全国へ広げたい。	1,418	H24.10.1
8	新商品等開発支援事業	社会福祉法人明光シズヒロ会 ㈱日晃 「栃木県産紅あずまとそば粉、かんぴょうを使ったスイートポテト風菓子の商品開発」	社会就労センターが生産した紅あずまとそば粉、及び本県産のかんぴょうを活用した新たな焼菓子の開発と商品化に向けた市場調査等を実施する。 具体的には、有機栽培で育てた紅あずまの規格外品を主原料として、減農薬減化学肥料栽培で生産・精製したそば粉、細かく刻んだ県産かんぴょう等を素材とした“スイートポテト風焼菓子”の商品開発を行う。	1,353	H24.10.1
9	新商品等開発支援事業	(有)とん太ファミリー 広田果樹園 「食肉加工における未利用地域農産物の研究と商品開発」	規格外農産物（ブルーベリー、りんご）を含む未利用地域農産物を使い、味や風味が楽しめる今までにない食肉製品の研究及び開発。	171	H24.10.1

10	新商品等開発支援事業	<p>(株)栃木リビング新聞社 シェフズ(株) 宇都宮農業協同組合</p> <p>「宇都宮産の「梨」をメイン素材とした「にっこり梨をたっぷり使った宇都宮ご当地カレー」(仮称)の業務用ルー及びレトルト商品の開発」</p>	<p>宇都宮の主力農産物である「にっこり梨」を用いて「宇都宮ご当地カレー」のレシピを開発し、業務用ルー及びレトルトカレーを商品化する。</p>	2,498	H24.10.1
11	販路開拓支援事業	<p>(有)釜屋 サンファーム・オオヤマ(有)</p> <p>「栃木市産トマト入りハヤシライスのレトルト商品セットの販路開拓」</p>	<p>昨年度、フードパレとちぎ農商工ファント[®]活用助成事業を活用し、規格外トマトを使ったハヤシライスのレトルト商品の開発を行った。それを踏まえ、今年度は開発したレトルト商品を展示会等への出展を通じ、観光地である栃木市の新たなお土産品としての位置づけを確立していく。</p> <p>展示会名：第48回大阪国際ギフトショー2012秋</p>	1,186	H24.6.1
12	販路開拓支援事業	<p>(株)横倉本店 (有)ジョセフィンファーム 鳳鸞酒造(株)</p> <p>「県産乳製品を用いたヨーグルトキョール商品の販路開拓と商圏の拡大」</p>	<p>県産乳製品を用いて開発したヨーグルトキョール「白い貴婦人」シリーズ商品の新規販路開拓・商圏拡大を果たすため次の展示商談会への出展を行う。</p> <p>「グルメ&ダイニングスタイルショー」 「国際ホテル・レストランショー」 「INTER-FOOD JAPAN 居酒屋産業展」</p>	1,561	H24.10.1
13	技術高度化支援事業	<p>(株)石川そば製粉所 半田耕一</p> <p>「超氷温領域での玄そば保存技術の確立」</p>	<p>玄そばの長期間に及ぶ鮮度保持技術の確立による地元玄そばの安定供給と風評被害をはじめとする様々な要因により余剰在庫となっている日光そばの地産地消の推進のため、氷温保存を更に上回る温度領域の検証と超氷温保存技術を確立する。</p>	5,000	H24.10.1
			小 計	21,201	

2 県内の農商工連携支援機関への助成（間接助成事業）

番号	事業区分	連携体及び事業名称	事業概要	助成額 (千円)	交付 決定日
14	農商工連携 支援機関助 成事業	(公財)栃木県農業振 興公社 「①新農業ビジネス 創出セミナー ②い ちごプロジェクト推 進事業 ③米粉ビジ ネス創出事業 ④販 路拡大支援事業」	①新農業ビジネス創出セミナー 農商工連携の推進を図るため、 セミナー等の普及啓蒙事業を実施 し、農商工連携を牽引する若手起 業家を支援する。 ②いちごプロジェクト推進事業 いちごの生産性向上や需用拡大 を目指すプロジェクト活動を支援 する。 ③米粉ビジネス創出事業 米粉の商品開発等に向けたセミ ナーを実施し、稲作農家等の経営 の多角化を支援する。 ④販路拡大支援事業 「アグリフード EXPO 東京 2012」の出展ブースを確保し、農 業者等が開発した新商品等を全国 にPRする機会を提供する。	1,100	H24.6.1
15	農商工連携 支援機関助 成事業	栃木県中小企業団体 中央会 「農商工連携人材フ ォローアップ事業」	過去3カ年にわたり、戦略的に 農商工連携を推進する“核”とな る人材の育成・確保を目的とした 「農商工連携人材育成塾」を実施 し、農商工連携人材を相当数発掘 することができた。これらの人材 を含め、農商工連携分野において 一定レベルの知識・技能等を有す る人材をメインの対象者とし、よ り実践的に農商工連携等について 学ぶためのセミナーを開催する。	734	H24.10.1
			小 計	1,834	
			合 計	23,035	

【お問い合わせ先】

総合支援部 総合相談課

TEL：028-670-2607 FAX：028-670-2611

E-mail：shien@tochigi-iin.or.jp